

活動報告

団体名	災害で生活が変わった子供を支援する会
活動名	被災地域のこどものための物資と心の支援活動
活動期間	2018年7月～2019年3月
活動の成果	<p>平成30年豪雨発生以降、被災され避難されている方へ1000箱以上の物資を届け、消防団が行う避難所清掃に参加し避難所を清潔に明るい状態に保つと共に行政の支援にはない物資や心のケアに努めました。</p> <p>こどものケアの必要性を感じアロママッサージや、整体、子どもたちへの様々な楽しみの教室を誘致しました。</p> <p>山が心配で、避難啓発、通学路の確認のために広島市社協と交渉し、ドローン撮影許可を受けて被災地域町民の依頼により15か所以上の撮影を行い、無料提供いたしました。データは広島市社協、広島市安芸区社協、広島市安佐北区社協、広島県安芸郡海田社協、広島県砂防課、広島市安芸区地域おこしなどに無料提供しました。</p> <p>活動を進めるにつれ、災害は怖い。という思いから、備えて知識をつければ災害は克服できるのではないかと。という思いに変化してきたのは、少しずつ防災活動を取り入れたからではないかと思えます。</p> <p>これらの活動で子どもたちの信頼を得て、子どもが活動に定期的に参加してくれるようになったこと、他の地域から来てほしいと招いてもらえるようになったこと。地域の方が応援してくれること。防災教育に参加してくれることも多い事は素晴らしい成果だと思えます。なにより、これは、来年もやるってくれるの？ やってほしい。というこどもの質問が私たちの活動へのなによりの成果だと思っています。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>小さいころから知っていた赤い羽根。まさか私の町を助けてくれるとは思っていませんでした。こども達にもあの赤い羽根の募金で活動ができていますという、あ！知ってる！！と、とても喜びます。</p> <p>赤い羽根へ募金してふわふわの羽根をつけていた私の子どもを大変なつかしく思います。そのときにも、その1円は誰かの笑顔に変わっていたのかと思うと感慨深いです。</p> <p>皆様の1円1円が広島や岡山の子どもたちの笑顔に変わりました。被災当初から笑顔がこわばっていた子どもが少しずつ大笑いするようになり、走り回るようになりました。これらは、皆様のお陰です。このご寄付を使わせていただけなかったら、私もここまで走り続けることはできませんでした。ふと、立ち止まって募金してくださる皆様に感謝の言葉しかありません。誰かの気持ちで、防災の大切さを学んだ子どもがいます。物資に感謝してお手紙を書いた子どももいます。ボランティアをはじめてくださった大人もいます。町にこんなに頑張るおばさんがいるのか？と驚いて手伝ってくれる地域の方もいます。それもこれも皆様の気持ちのお陰です。ありがとうございます。</p> <p>わたしも、子どもたちも、いつかしっかり町が立ち上がったなら、誰かの笑顔になりたい。そう思います。</p> <p>あのふわふわの赤い羽根は、私たちの町の子どもにとって、保護者にとって、特別な羽根になりました。</p>

(活動のようす)

